

人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根をつくる



島根県土木部の取組 (令和4年度) について

令和4年6月

【目次】

1. 島根県土木部予算の概要	P. 1
2. 今後10年間の公共土木事業の実施方針（R3.3策定）	P. 2
① 道路事業	
i 骨格幹線道路	P. 4
ii 老朽化対策	P. 9
iii 落石対策	P. 10
② 河川事業	P. 11
③ 砂防事業	P. 15
④ 港湾事業	P. 18
⑤ 空港事業	P. 21
3. 令和3年7月～8月大雨災害からの復旧	P. 23
・災害関連事業	P. 24
4. その他の主な取組み	
・県立3公園の感染症対策（3密回避のための遊具整備等）	P. 25
・県立浜山公園（野球場のナイター照明更新）	P. 26
・大田市駅前のまちづくり（〔都〕栄町高禅寺線の整備）	P. 27
・県営住宅 浜田中央団地整備事業	P. 28
・しまね長寿・子育て安心住宅リフォーム助成	P. 29
・建設業における担い手の確保・育成	P. 30
・インフラ分野のDX（デジタル・トランスフォーメーション）	P. 31
・土砂災害予警報システム改修事業	P. 34
・下水道バイオマスの有効活用	P. 35
5. 参 考	
・「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」（R2.12.11閣議決定）	P. 36
※【別表】各事業の新規着手・完了予定箇所	P. 37
※ 問い合わせ先	P. 44

令和4年度 島根県土木部予算の概要

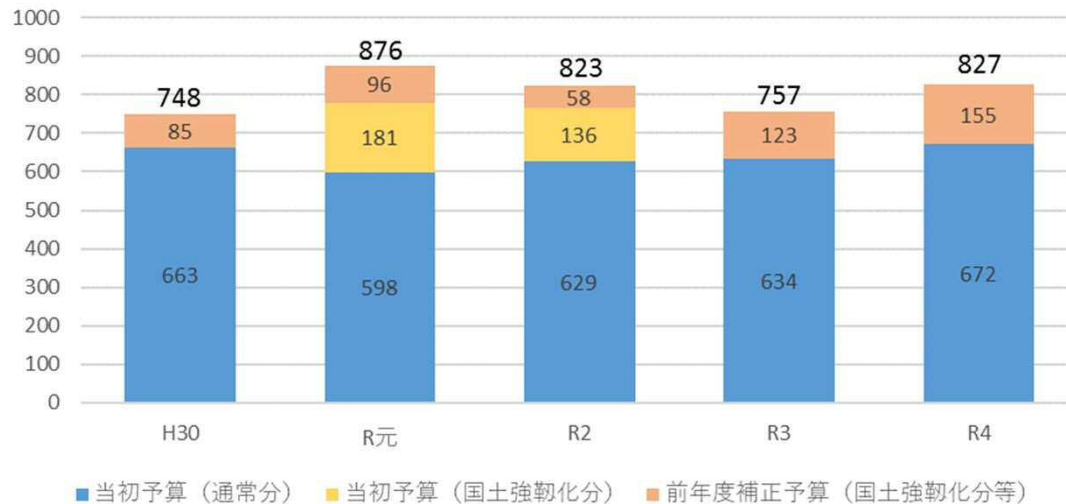
- ・ 島根県全体の令和4年度予算額（一般会計）は、5,206億円 ※1
- ・ 県予算のうち、**土木部の予算額は、978億円**（対前年度比 1.09） ※2
- ・ 土木部予算のうち、**公共事業費は、827億円**（対前年度比 1.09） ※3

※1 令和4年度当初予算及び令和3年度11月補正・2月補正予算の合計。

※2 令和3年度11月補正及び2月補正予算の総額152億円を含む。流域下水道事業会計（企業会計）を含まない。

※3 令和3年度11月補正及び2月補正予算の総額155億円を含む。流域下水道事業会計の公共分26億円を含む。

公共事業費の推移（単位：億円）



POINT!!

- ・ 令和4年度は、当初予算に加え、令和3年度補正予算で国土強靱化対策を前倒しで計上し、**切れ目のない予算**を編成しています。
- ・ 国の「防災・減災、国土強靱化のための**5か年加速化対策**」を計画的かつ着実に進めていきます。

今後10年間の公共土木事業の実施方針（R3.3 策定）

土木部では、令和2年度からの10年間の公共土木事業（道路、河川、砂防、港湾、空港）について、事業ごとの実施方針及び数値目標を設定し、令和3年3月に公表しました。

道路事業

1 道路建設

i) 骨格幹線道路

- ・高速道路の整備効果を早期に全県へ波及させるため、令和11年度までに、未改良区間を解消

ii) 幹線道路、生活関連道路

- ・現在事業中の全ての工区を、令和15年度までに完成

iii) 交通安全事業

- ・小中学生の通学路や交通事故の危険性が高い箇所など、令和11年度までに、64工区で対策を完了

2 道路維持

i) 老朽化対策（橋梁、トンネル等）

- ・早期修繕が必要な317施設を令和5年度までに対策完了
- ・橋梁の保全を、事後対処型から事前予防型へ移行し、今後40年間で必要な修繕コストを約2割縮減

ii) 舗装修繕

- ・交通量に応じた管理基準（ひび割率など）を定めて修繕

iii) 橋梁耐震

- ・緊急輸送道路上の221橋を、令和11年度までに耐震化

iv) 落石対策

- ・30cm未満の石への対策が必要な2,688箇所を、15年程度で対策完了（緊急輸送道路上の783箇所を優先）

河川事業

1 河川改修

i) 近年発生した災害への対応

- ・近年の豪雨により被災した河川について、被災した際と同程度の洪水に対応できるよう、再度災害防止対策を重点的に実施（特に、江の川の支川を最優先）
- ・江の川は、二度の家屋浸水被害（H30・R2）が発生した12河川（県管理6河川）を、優先的・重点的に対策実施

ii) 県東部市街地の浸水対策

- ・整備が遅れている県東部市街地（低平地）の浸水対策を重点的に実施（特に、湯谷川を優先）

2 ダム建設

i) 波積ダム（江の川水系都治川）

- ・S47.7月豪雨と同規模の洪水による浸水被害を解消（令和4年度のダム完成を目指す）

ii) 矢原川ダム（三隅川水系）

- ・S58.7月豪雨と同規模の洪水による浸水被害を解消（令和10年代中期のダム完成を目指す）

3 河川管理施設の老朽化対策・維持

- ・排水機場やダムの長寿命化、河川内の樹木伐採や土砂撤去

4 海岸事業

- ・侵食や越波被害の程度が大きい2海岸を重点的に整備

砂防事業

1 土石流対策、がけ崩れ対策

- 土砂災害警戒区域内の重点対策949箇所のうち、**地域の医療・福祉や避難活動の拠点**となる61箇所の対策を令和11年度までに完了

2 地すべり対策

- 地すべり防止区域130箇所のうち、現在対策中の12箇所を令和11年度までに完了（=全箇所に対策完了）

港湾事業

1 港湾整備

i) 浜田港

- 今後10年間は福井地区を優先し、防波堤や岸壁の整備など、港湾機能を拡充

ii) 浜田港以外の本土の港湾

- 河下港、江津港、益田港、久手港の4港を重点整備

iii) 離島港湾

- 西郷港、別府港、来居港の3港を重点整備

2 海岸整備

- 三隅港や益田港などの海岸で、養浜等の侵食対策を実施

3 老朽化対策、維持

- 長寿命化計画に基づき、緊急度の高い施設から順次対策

空港事業

1 航空灯火のLED化

- 県内3空港とも、令和10年度までに、全てLED化

2 滑走路・誘導路の舗装改良

- 県内3空港とも、令和10年度までに、全面的に舗装改良

3 滑走路端安全区域（RESA）の整備

- 県内3空港とも、国の新基準に適合するよう、令和8年度までに着手

4 空港ターミナルビルの機能強化

i) 出雲縁結び空港

- 国際線搭乗待合室トイレやCIQ施設拡張などの整備を、令和2年度に実施（済み）
- 将来的なターミナルビルの拡張等について検討

ii) 隠岐世界ジオパーク空港

- 令和3年度中に、搭乗待合室やトイレ、手荷物受取所の拡張と航空機へ快適に乗降可能な施設を整備（済み）

5 保安施設の更新（出雲縁結び空港）

- 空港内侵入防止のための施設を、令和8年度までに更新

コロナ禍でも立ち止まることなく、
県政の指針 **島根創生計画**（令和2年3月策定）に基づく
プロジェクトを、**着実に**進めています！

今後10年間の公共土木事業の実施方針

① 道路事業（i 骨格幹線道路）

- ✓ 骨格幹線道路のうち県管理区間（約690km）について、令和11年度までに、未改良区間（約23km）を解消
- ✓ 整備目標（骨格幹線道路の整備率）
【R1】96% ⇒ 【R6】97% ⇒ 【R11】100%

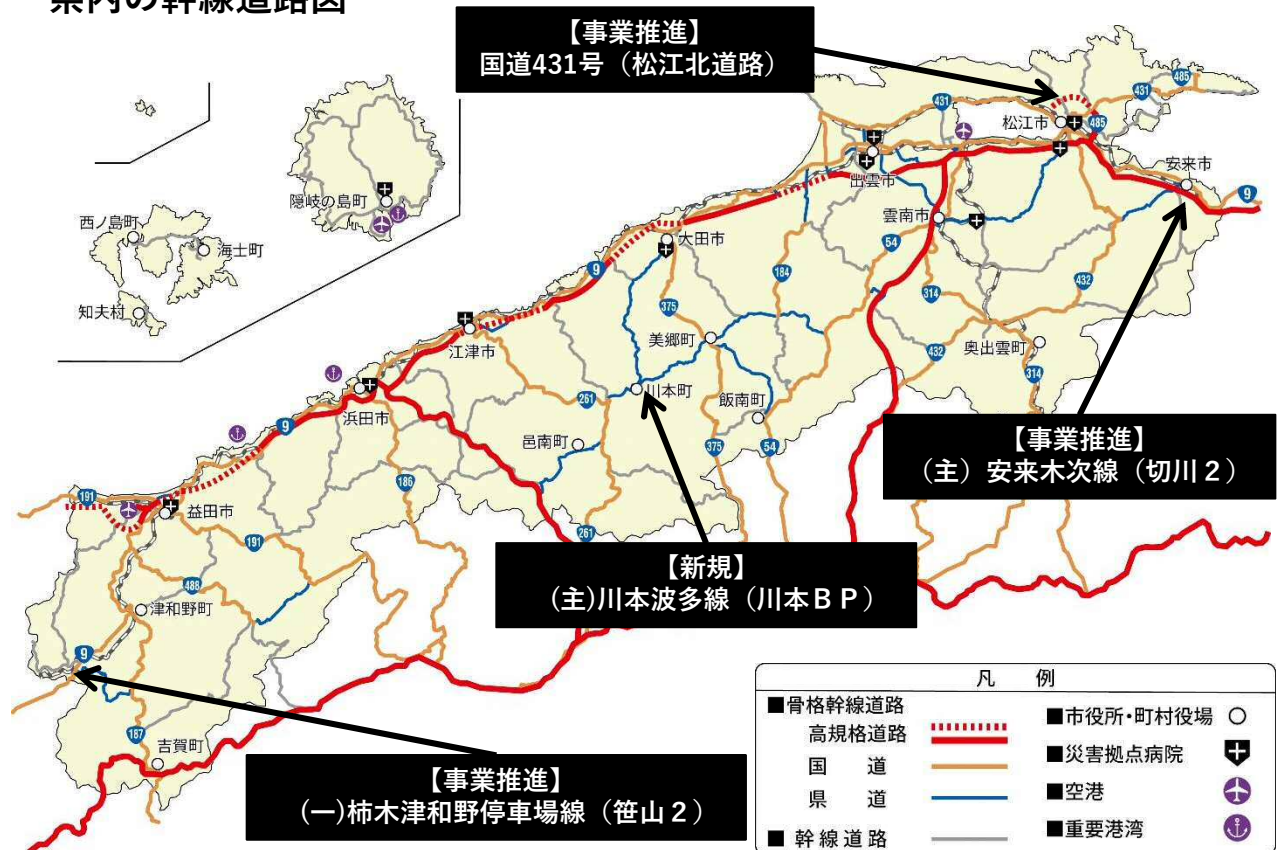
◆ R4取組ポイント ◆

- 14路線30区間（新規着手3区間）を整備
- 骨格幹線道路に道路建設予算の37%を配分（配分額：約50億円）

令和4年度の整備路線

市町村	路線	工区
松江市	431号	松江北道路
松江市	431号	万原
松江市	431号	森山西【新規】
松江市	432号	東岩坂バイパス
松江市	松江木次線	東忌部
松江市	松江木次線	忌部橋
浜田市	186号	小国1
浜田市	186号	小国2【新規】
出雲市	出雲三刀屋線	上塩冶
出雲市	出雲三刀屋線	上島1
出雲市	出雲三刀屋線	上島2
益田市	488号	澄川
益田市	488号	広瀬
益田市	488号	落合
大田市	大田桜江線	行恒
安来市	432号	菅原広瀬BP2
安来市	安来インター線	島田
安来市	安来木次線	切川2
江津市	261号	桜江2
江津市	261号	八神
奥出雲町	432号	郡
川本町～美郷町	川本波多線	多田～港
川本町	川本波多線	川本BP【新規】
川本町	261号	因原
美郷町	川本波多線	竹
美郷町	375号	粕淵
美郷町	375号	湯抱2
邑南町	261号	臼谷
津和野町	柿木津和野(停)線	笹山2
津和野町	187号	左鏡

県内の幹線道路図



一般国道431号 まつえきた 松江北道路

全体事業費 26,100百万円
R4 予算額 686百万円

【事業概要】

事業進捗率 (R3末時点) 0%

- ・松江北道路は、境港出雲道路（高規格道路）の一部を構成するとともに、平成25年3月に開通した松江だんだん道路と一体的に、松江市街地の外環状道路ネットワークを形成する道路です（延長10.5km）。
- ・今年度は、工区全線において、測量・調査・設計を進めます。

【事業箇所】

にしまさだちょう
松江市西浜佐陀町
しもみがしかわつちょう
～松江市下東川津町



【R4 事業内容】

- ・測量、調査、設計

【期待される整備効果】

- ・市街地の外環状道路を形成することにより、**松江市街地の渋滞緩和**が期待されます。
- ・市街地の浸水想定区域を回避することにより、**災害時の代替路が確保**されます。
- ・沿線地域から山陰道へのアクセス向上により、**居住性の向上**や**観光振興への寄与**が期待されます。

今後10年間の公共土木事業の実施方針 ① 道路事業 (i 骨格幹線道路)

主要地方道 やすぎきすき 安来木次線 きれかわ (切川2工区)

全体事業費	3,186百万円
R4 予算額	310百万円

【事業概要】

- ・ 安来木次線は、国道9号（安来市安来町内）から国道54号（雲南市木次町内）に至る幹線道路です。
- ・ 事業区間の現道は、第一次緊急輸送道路に指定されていますが、家屋・店舗が連担し、狭隘区間があることから、**バイパス道路を整備**しています。今年度は、**JR山陰本線アンダーパス付近を整備**します。

事業進捗率 (R3末時点) 77%

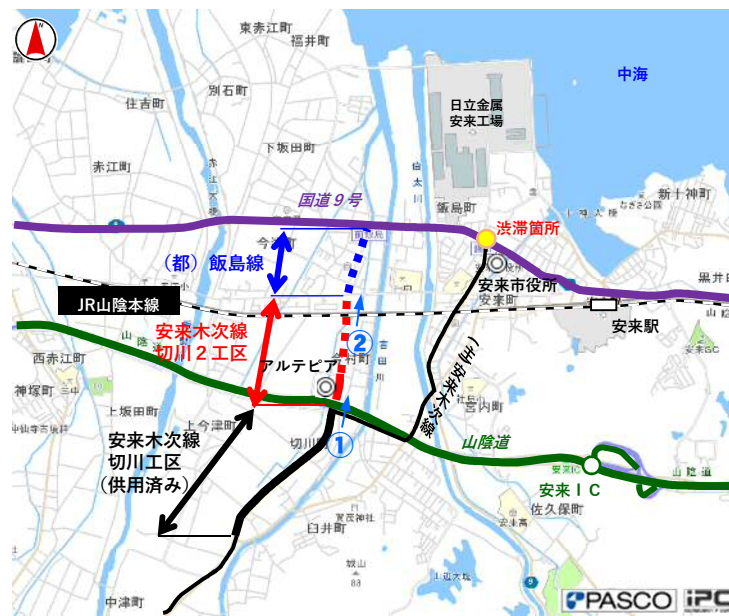
【事業箇所】

はしまちょう
安来市飯島町
～
きれかわちょう
安来市切川町



【R4 事業内容】

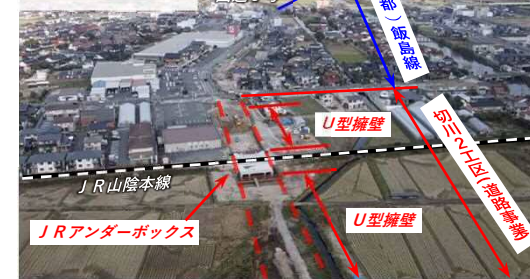
- ・ 擁壁工



① 供用済み箇所



② 施工中箇所



【期待される整備効果】

- ・ 現道交通の転換・分散により、**安来市街地の渋滞緩和**が期待されます。
- ・ ネットワーク強化による**物流の効率化**が図られます。
- ・ 災害時の物資輸送路／避難路の確保により、**第一次緊急輸送道路としての機能強化**が図られます。

主要地方道 かわもと は た 川本波多線 かわもと (川本バイパス)

R 4 新規

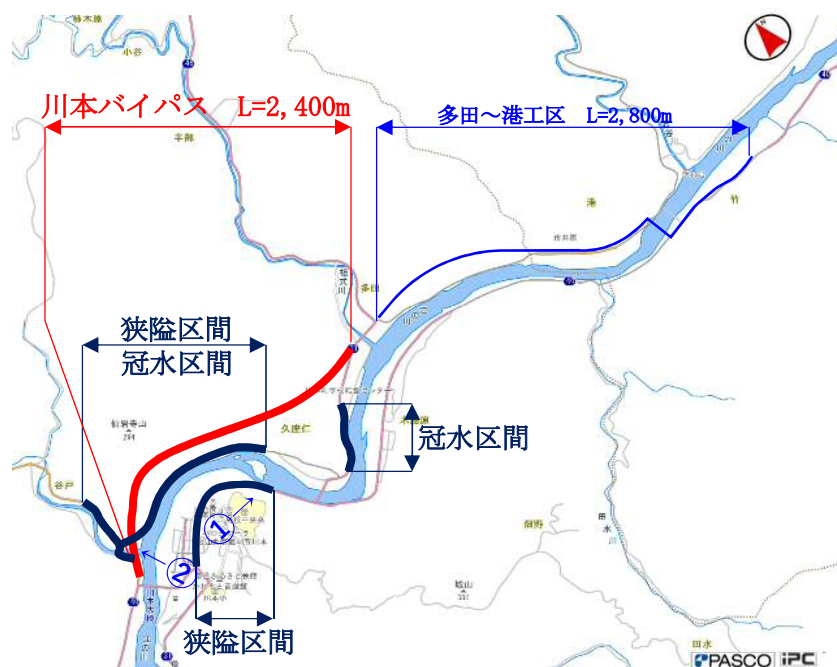
全体事業費	7,000百万円
R 4 予算額	40百万円

【事業概要】

- ・ 主要地方道 川本波多線は、邑智郡川本町を起点とし、雲南市掛合町に至る骨格幹線道路です。
- ・ 事業区間の現道は、幅員が狭く、歩道も整備されていない状況であるほか、江の川の氾濫による冠水で通行止めが発生することから、**バイパス道路を整備**します。今年度は、**測量・調査・設計**に着手します。

【事業箇所】

かわくだり
川本町大字川下
～ た た
川本町大字多田



【R 4 事業内容】

- ・ 測量、調査、設計

【期待される整備効果】

- ・ バイパス整備により、走行性の向上や、**災害時の避難路及び物資輸送路の確保**に加え、**通過交通の転換により川本町中心部の安全性が向上**します。
- ・ 安全で円滑な交通の確保により、広域的な交流・物流が促進され、**地域活性化への寄与**が期待されます。

かきのきつわのていしゃじょう
一般県道 柿木津和野停車場線 (笹山2工区)
ささやま

全体事業費	2,926百万円
R4 予算額	60百万円

事業進捗率 (R3末時点) 1%

【事業概要】

- ・ 柿木津和野停車場線は、吉賀町から津和野町に至る一般県道であり、中国自動車道 六日市ICと津和野町中心部を最短距離で結ぶアクセス道路です。
- ・ 事業区間の現道は、急勾配で、車両のすれ違いが困難であることから、**バイパス道路を整備**しています。**今年度は、測量・調査・設計、用地補償を推進**します。

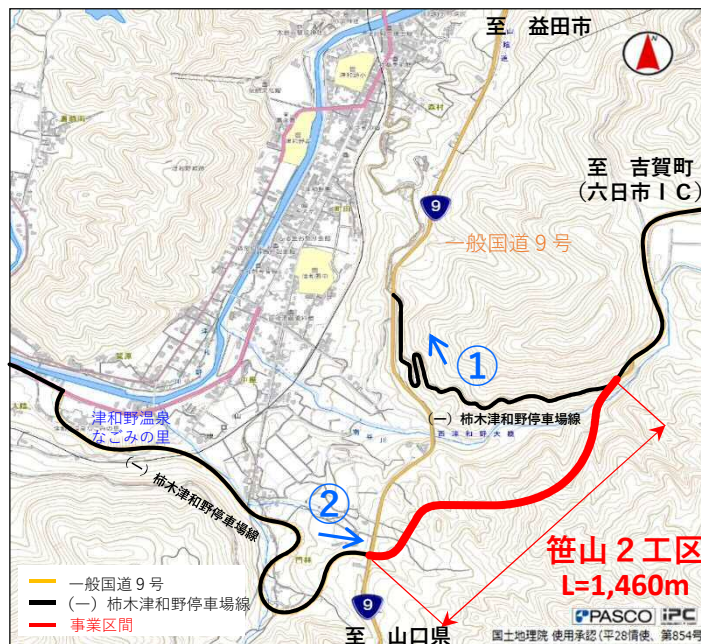
【事業箇所】

ささやま
 津和野町笹山
 ~ 津和野町中座
なかぎ



【R4 事業内容】

- ・ 測量、調査、設計
- ・ 用地補償



【期待される整備効果】

- ・ バイパス整備により、六日市ICや国道9号へのアクセス利便性が向上します。
- ・ 安全で円滑な交通の確保により、広域的な交流・物流が促進され、**地域活性化への寄与**が期待されます。

① 道路事業 (ii 老朽化対策)

- ✓ 橋梁、トンネル、道路附属物等の近接目視点検の結果、健全度Ⅲ（早期に措置を講ずべき状態）と診断された317施設について、令和5年度までに、対策を完了
- ✓ 整備目標（H26～30年度の点検で健全度Ⅲとされた施設の対策完了率）
【R1】27% ⇒ 【R5】100%

◆ R4 取組ポイント ◆

- 橋梁 48施設、トンネル 2施設、道路附属物等 6施設で、老朽化対策を実施
- 老朽化対策に道路維持予算の14%を配分（配分額：約18億円）

県管理道路施設の状況

	施設数	要対策箇所数	対策完了 (R3末時点)	R4 対策箇所数
橋 梁	2,744	214	119	48
トンネル	194	75	64	2
道路附属物等	94	28	18	6
計	3,032	317	201	56

早期に措置すべき施設の例



令和4年度の対策施設数

県土整備事務所	橋梁	トンネル	道路附属物等	計
松江	11	1	-	12
雲南	9	-	1	10
出雲	13	-	-	13
県央	4	-	3	7
浜田	6	-	2	8
益田	2	-	-	2
隠岐	3	1	-	4
計	48	2	6	56



① 道路事業 (iii 落石対策)

- ✓ 第1段階として、落石頻度の高い30cm未満の石を対象とした対策(2,688箇所)を、令和2年度から概ね15年間で実施
 - ⇒ 緊急輸送道路にある783箇所を優先的に対策
- ✓ その後、第2段階として、発生頻度が稀な石を対象
- ✓ 整備目標(緊急輸送道路にある783箇所の第1段階の対策完了率)
 - 【R1】3% ⇒ 【R6】49% ⇒ 【R11】100%

◆ R4取組ポイント ◆

- 緊急輸送道路にある178箇所で、落石対策を実施
- 落石対策に道路維持予算の20%を配分(配分額：約24億円)

緊急輸送道路上の対策箇所数

県土整備事務所	要対策箇所数	対策完了(R3末時点)	R4対策箇所数
松江	70	19	11
雲南	93	17	8
出雲	25	3	16
県央	178	50	57
浜田	122	36	58
益田	187	32	19
隠岐	108	14	9
計	783	171	178

落石対策の施工例

第1段階施工



落石防護網



落石防護柵



落石防護網



簡易防護柵

第2段階施工



ロープ伏工



ロックキーパー

今後10年間の公共土木事業の実施方針

② 河川事業

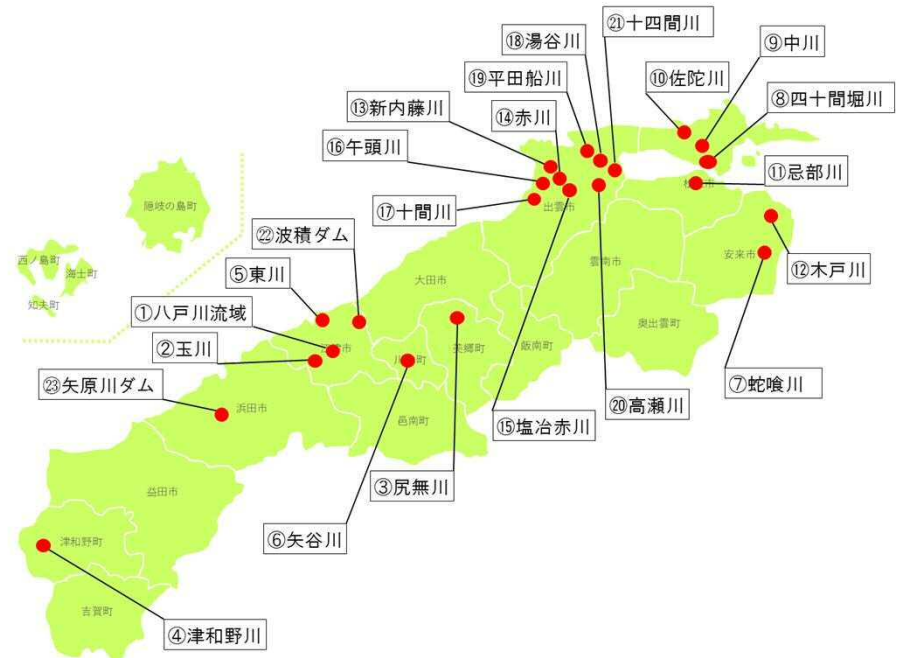
- ✓ 近年発生した災害への対応と県東部市街地の浸水対策に、河川改修系予算の8割を投入
- ✓ 整備目標
 - 近年発生した災害への対応
 - 【R6まで】 2河川完成 ⇒ 【R11まで】 9河川完成
 - 東部市街地の浸水対策（保全される人家の割合）
 - 【R2】 43% ⇒ 【R7】 50% ⇒ 【R12】 56%
- ✓ 波積ダム（R4完成）、矢原川ダム（R10年代中期完成）の建設を推進

◆ R4取組ポイント ◆

- 21河川、2ダムで整備を実施
- H30.7月、R2.7月、R3.8月と立て続けに被災した矢谷川など江の川支川を最優先で整備
- 湯谷川など整備の遅れている県東部市街地の浸水対策を重点的に実施
- 赤川と塩冶赤川の暫定改修がR3年度完了したことから、赤川と塩冶赤川の本改修を補助事業化
- 波積ダムのR4年度完成

令和4年度の整備箇所

	河川名等	施工位置	事業概要	備考	
近年災害対応	① 八戸川流域 (八戸川、枕の滝川、宮の谷川、日和川)	江津市桜江町	築堤、樋門本体工	令和11年度までに完成	
	② 玉川	江津市桜江町	用地補償	令和11年度までに完成	
	③ 尻無川	邑智郡美郷町	護岸工	令和4年度完成	
	④ 津和野川	鹿足郡津和野町	河道掘削、護岸工		
	⑤ 東川	江津市浅利町	用地補償	令和6年度までに完成	
東部市街地浸水対策	⑥ 矢谷川	邑智郡川本町	詳細設計	令和11年度までに完成	
	⑦ 蛇喰川	安来市伯太町	詳細設計	令和11年度までに完成	
	⑧ 四十間堀川	松江市中原町	放水路整備		
	⑨ 中川	松江市春日町	橋梁工、護岸工		
	⑩ 佐陀川	松江市鹿島町	用地補償		
	⑪ 忌部川	松江市乃白町	用地補償、護岸工	令和9年度までに完成	
	⑫ 木戸川	安来市安来町	護岸工		
	⑬ 新内藤川	出雲市松寄下町	河道掘削		
	⑭ 赤川	出雲市松寄下町	河道掘削		
	⑮ 塩冶赤川	出雲市古志町	護岸工	令和7年度までに完成	
	⑯ 午頭川	出雲市長浜町	護岸工		
	⑰ 十間川	出雲市神西沖町	橋梁工、護岸工		
	⑱ 湯谷川	出雲市平田町	橋梁工、用地補償		
	⑲ 平田船川	出雲市西郷町	詳細設計		
	⑳ 高瀬川	出雲市斐川町	護岸工		
	㉑ 十四間川	出雲市斐川町	護岸工		
	ダム	㉒ 波積ダム	江津市波積町	ダム本体工、管理施設整備	令和4年度完成
		㉓ 矢原川ダム	浜田市三隅町	用地補償、付替道路工	令和10年代中期完成



ごうのかわ やだにがわ
江の川水系 矢谷川 (土地利用一体型水防災事業)

全体事業費	3,393百万円
R4 予算額	98百万円

事業進捗率 (R3末時点) 0%

【事業概要】

- ・ 矢谷川は、一級河川 江の川下流域に位置する支川です。矢谷川下流の谷地区は土地が低く、江の川のバックウォーター現象で、平成30年7月豪雨、令和2年7月豪雨と立て続けに浸水被害が発生しています。
- ・ 今年度から、土地利用一体型水防災事業による宅地嵩上げを行うための、用地調査や設計に着手します。

【事業箇所】

川本町地内

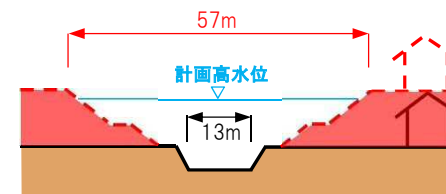


【R4 事業内容】

- ・ 用地調査一式
- ・ 橋梁、造成 設計一式

【期待される整備効果】

- ・ 江の川の計画高水位まで宅地嵩上げを実施します。
- ・ 昭和47年7月洪水及び近年の洪水時における江の川水位に対して、家屋浸水被害の発生を防ぎます。



ひいかわ 湯谷川 (河川改修事業)

全体事業費	5,080百万円
R4 予算額	650百万円

事業進捗率 (R3末時点) 25%

【事業概要】

- ・湯谷川は、一級河川 斐伊川水系平田船川の支川です。出雲市内の住宅密集地（旧平田市街）を流れており、平成9年7月の洪水により、浸水面積400ha、床上浸水6戸、床下浸水156戸という甚大な被害が発生しました。
- ・今年度は、引き続き用地買収・建物移転や湯谷橋の架替工事を推進するほか、京塚橋の架替工事に着手します。

【事業箇所】
ひらたちょう
出雲市平田町地内

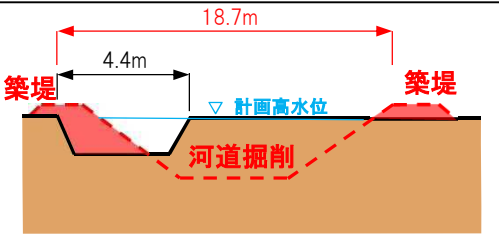


【R4事業内容】

- ・用地補償一式
- ・橋梁上部工 1 橋
- ・橋梁下部工 1 橋

【期待される整備効果】

- ・平成9年7月と同程度の降雨による洪水に対して、河川改修（河道掘削）により、家屋浸水被害の発生を防ぎます。



ごうのかわ つちがわ はづみ
江の川水系 都治川 (波積ダム建設事業)

全体事業費 17,300百万円
R4 予算額 1,530百万円

【事業概要】

事業進捗率 (R3末時点) 91%

- ・ 都治川は、一級河川 江の川の下流域に位置する支川です。急流河川のため過去から洪水被害に見舞われ、昭和47年7月豪雨の際には、江の川本川も含めて浸水家屋2,866戸という甚大な被害が発生しました。
- ・ 都治川沿川の浸水被害防止と正常な流水量の維持を図るため、**波積ダムの建設**に取り組んでいます。
- ・ **今年度のダム完成に向けて、本体工事および関連工事を実施**します。

【事業箇所】

江津市波積町本郷地内



ダム本体のコンクリート打設状況 (R4.3)

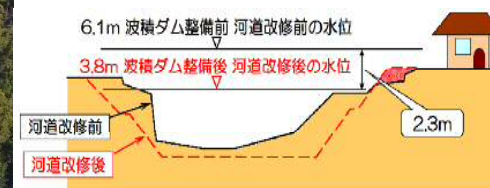


完成イメージ図



【R4 事業内容】

- ・ 本体建設工事
- ・ 管理設備工事
- ・ 取水放流設備工事



【期待される整備効果】

- ・ 既往最大の昭和47年7月と同程度の降雨による洪水が発生しても、ダムの洪水調節と河道改修により、**洪水被害を未然に防止**します。
- ・ 10年に1回程度発生する渇水に対しても、ダムからの補給により、**河川環境の保全や既得取水の安定化**を図ります。



③ 砂防事業

- ✓ 土石流対策・がけ崩れ対策は、令和11年度までに、医療・福祉拠点と避難活動拠点の61箇所で対策を完了
整備目標（土砂災害警戒区域の医療・福祉と避難活動拠点の整備率）
【R2】61% ⇒ 【R6】73% ⇒ 【R11】100%
- ✓ 地すべり対策は、令和11年度までに、現在対策中の12箇所を完成
整備目標（地すべり防止区域130箇所の整備率）
【R2】91% ⇒ 【R6】98% ⇒ 【R11】100%

◆ R4 取組ポイント ◆

- 土石流対策 22箇所、
がけ崩れ対策 10箇所、
地すべり対策 12箇所
- 重点対策箇所に砂防予算の31%を配分
（配分額：約6.8億円）
- 完了予定 7箇所
（医療・福祉拠点 1箇所、避難活動拠点 6箇所）

重点対策箇所数

	重点対策箇所数	対策完了 (R3末時点)	R4対策箇所数
土石流対策	44	8	22
がけ崩れ対策	17	-	10
地すべり対策	12	-	12
計	73	8	44

令和4年度の重点対策箇所数

県土整備事務所	土石流対策	がけ崩れ対策	地すべり対策	計
松江	3	2	2	7
雲南	3	-	-	3
出雲	3	-	4	7
県央	1	1	2	4
浜田	3	3	1	7
益田	7	2	2	11
隠岐	2	2	1	5
計	22	10	12	44

対策の施工例

土石流対策



砂防堰堤工



渓流保全工

がけ崩れ対策



擁壁工



法枠工

地すべり対策



アンカー工



杭工

全体事業費	95百万円
R4 予算額	72百万円

医療・福祉拠点の保全 しもかやば (下茅場A地区 急傾斜地崩壊対策事業)

事業進捗率 (R3 末時点) **58%**

【事業概要】

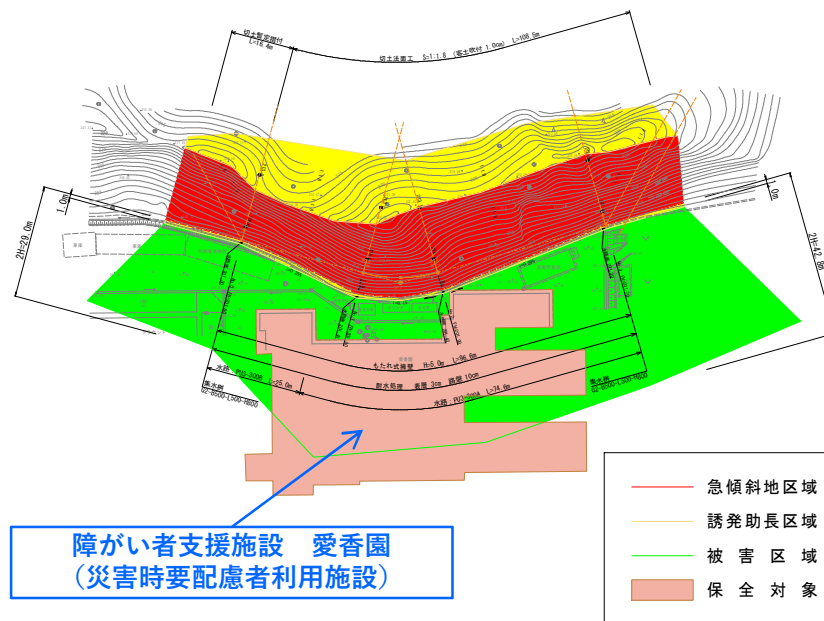
- 下茅場A地区 (邑智郡邑南町中野) は、がけ高約22m・勾配40～50°の急傾斜地で、土砂災害警戒区域内には、障がい者支援施設「愛香園」(災害時要配慮者利用施設)があります。
- このため、**急傾斜地崩壊防止施設を整備**しており、**今年度中に完成する予定**です。

【事業箇所】

なかの
邑南町中野



下茅場A地区



障がい者支援施設
愛香園



斜面小崩壊の状況

【R4 事業内容】

- 工事 (切土工、擁壁工)

【期待される整備効果】

- 医療・福祉拠点である**災害時要配慮者利用施設の保全**により、**入居者 (収容人員40名) の安全確保**が期待されます。

避難活動拠点の保全 (藤山川 事業間連携砂防等事業)

全体事業費	185百万円
R4 予算額	60百万円

事業進捗率 (R3 末時点) 40%

【事業概要】

- ・ 藤山川（隠岐郡海士町福井）は、山腹の浸食や荒廃が進んでおり、土砂災害警戒区域内には、福井小学校（避難所）をはじめ、県道、町道や人家などの保全対象も在ることから、砂防堰堤を1基整備しています。
- ・ 今年度から、事業間連携砂防等事業により補助事業化し、堰堤工に着手します。

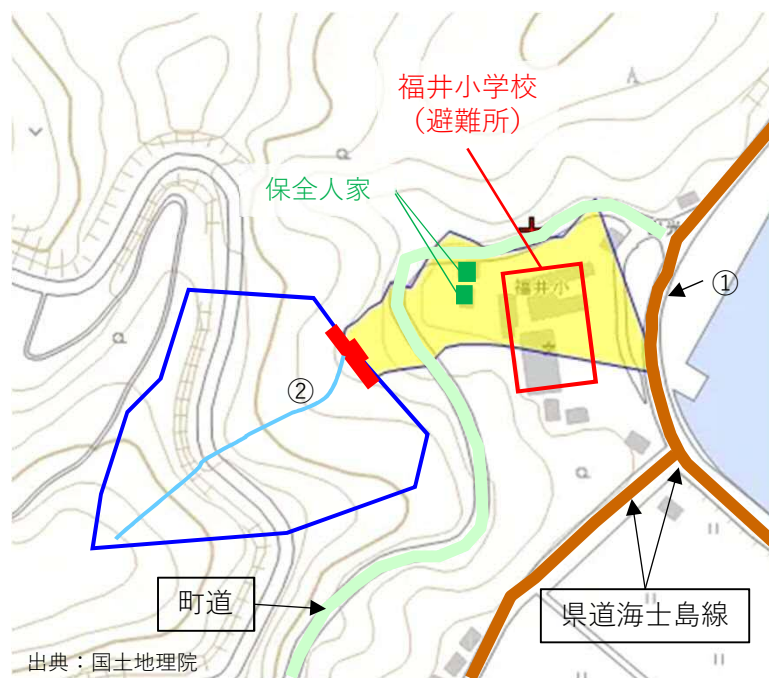
【事業箇所】

海士町福井

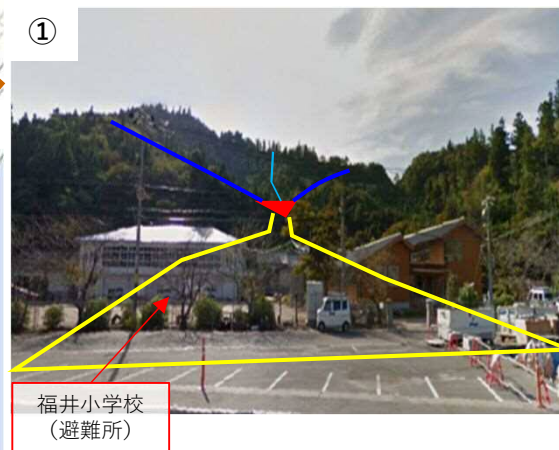


【R4 事業内容】

- ・ 砂防堰堤工 (N=1基)



工事実施前



【期待される整備効果】

- ・ 避難活動拠点、県道、人家等の保全により、地域の安全・安心度の向上が期待されます。

④ 港湾事業

- ✓ 港湾は、浜田港と重点整備7港湾で優先的に施設整備整備目標（整備完了する港湾の施設数）
【R2～R6】 4港湾4施設、【R7～R11】 5港湾5施設
- ✓ 港湾海岸は、侵食対策中の施設を優先的に整備整備目標（侵食対策完了する港湾海岸の施設数）
【R2～R6】 2海岸2施設

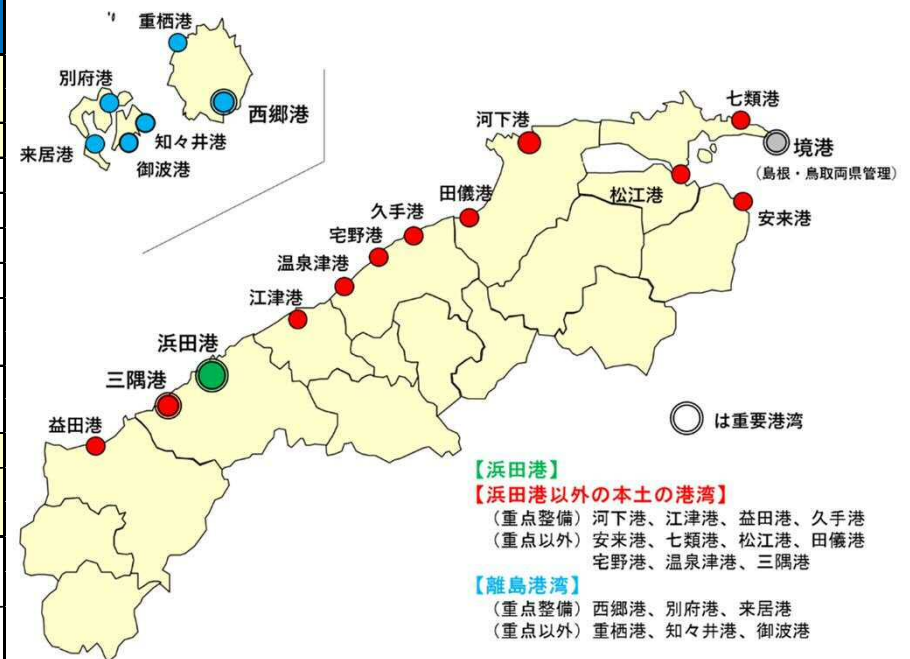
◆ R4 取組ポイント ◆

- 港湾施設整備は、
浜田港：上屋および臨港道路の工事推進
来居港：防波堤および臨港道路の工事推進
 その他：河下港など6港で施設整備を推進
- 海岸侵食対策は、三隅港海岸など2海岸で実施

今後10年間で重点整備を進める施設

港名	地区名	施設名		R4 事業概要	備考	
浜田港	福井・長浜	臨港道路 (福井・長浜線)	900m	工事推進	令和11年度迄に完成	
	福井	上屋 (荷捌き倉庫)	1棟	工事推進	令和4年度完成	
重点整備港湾	河下港	垂水	沖防波堤	310m	工事推進	令和4年度完成
	久手港	久手	防砂堤	110m	工事推進	令和11年度迄に完成
	江津港	郷田	導流堤	830m	工事推進	令和11年度迄に完成
	益田港	高津	防波堤	807m	工事推進	-
	西郷港	小田	岸壁 (水深5.5m)	160m	工事推進	令和11年度迄に完成
			埠頭用地	0.4ha		
	別府港	十景	岸壁 (水深5.5m)	110m	工事推進	令和6年度完成
来居港	来居	防波堤改良	130m	工事推進	令和11年度迄に完成	
		臨港道路耐震化 (知夫里大橋)	180m	工事推進	令和6年度完成	
港湾海岸	三隅港海岸	湊浦	離岸堤 (潜堤)	2基	工事推進	令和6年度完成
			養浜	16,000㎡		
益田港海岸	高津	養浜	85,000㎡	工事推進	令和4年度完成	

港湾の分類



はま だ こ う
浜田港 港湾機能の拡充（上屋・臨港道路整備事業）

全体事業費	2,035百万円
R4 予算額	750百万円

【事業概要】

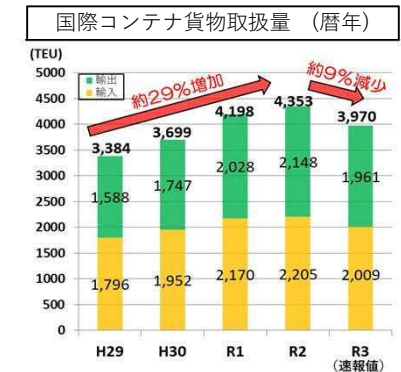
事業進捗率 (R3末時点) 21%

- ・ 浜田港は、昭和32年に重要港湾に指定され、主に木材取扱などで発展してきた**県内唯一の国際貿易港**です。
- ・ 近年、国際コンテナ貨物の取扱量が増加傾向にあること及び福井地区と長浜地区を結ぶ現道の一部に大型車交通規制区間があることから、新たな施設整備による**港湾機能の拡充**に取り組んでいます。

今年度は、上屋（荷捌き倉庫）の完成と臨港道路の事業進捗を図ります。

【事業箇所】

あつたちょう
 浜田市熱田町地内



【R4事業内容】

- ・ 上屋工事一式
- ・ 臨港道路工事一式



【期待される整備効果】

- ・ 上屋（荷捌き倉庫）の増設により、慢性的な荷捌きスペースの不足が解消され、**浜田港の更なる利用拡大とコンテナ貨物取扱量の増加**が期待されます。
- ・ 臨港道路の整備により、**福井・長浜両地区の連携が強化され、貨物輸送の効率化**が期待されます。



来居港 港湾機能の拡充（防波堤・臨港道路改良事業）

全体事業費	1,224百万円
R4 予算額	218百万円

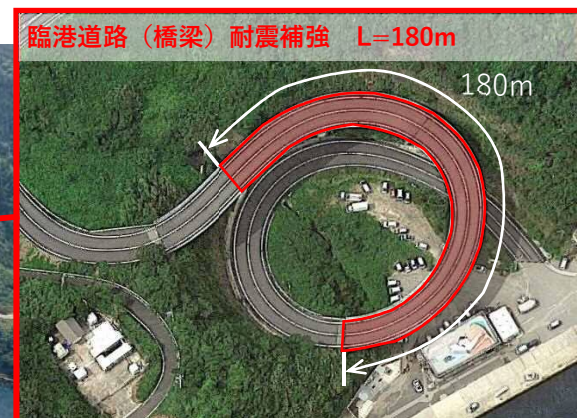
【事業概要】

事業進捗率 (R3末時点) 27%

- ・ 来居港は、景勝地アカハゲ山や赤壁を有する知夫里島に位置し、住民の生活や観光を支えるフェリー、貨物船が寄港する知夫村の重要な玄関口です。
- ・ 港内静穏度が悪くフェリーの抜港が発生していること及び緊急輸送道路に指定されている臨港道路の橋梁が耐震化されていないことから、施設を改良することにより**港湾機能を拡充**します。

【事業箇所】

知夫村地内



【R4事業内容】

- ・ 防波堤改良工事一式
- ・ 橋梁耐震補強工事一式

【期待される整備効果】

- ・ 防波堤改良により**港内静穏度が向上**することで、フェリーの抜港数が減少し、**住民の安全安心の確保・来島者の利便性向上**が期待されます。
- ・ 臨港道路（知夫里大橋）の耐震化により、**緊急輸送道路の安全性向上**が期待されます。

⑤ 空港事業

- ✓ 滑走路・誘導路の舗装および航空灯火を、令和10年度までに、県内3空港とも全面的に改良・更新
- ✓ 滑走路端安全区域を、国の新基準（平成25年4月改訂）に適合するよう、県内3空港とも令和8年度末までに着手
- ✓ 出雲縁結び空港および隠岐世界ジオパーク空港のターミナルビルの拡張や機能強化を実施

◆ R4 取組ポイント ◆

- ・ 萩・石見空港の舗装改良工事と出雲縁結び空港および萩・石見空港の航空灯火更新工事を整備
- ・ 出雲縁結び空港の場周柵の更新と滑走路端安全区域の設計に着手

◆ 舗装改良 ◆



◆ 航空灯火の更新・LED化 ◆



◆ 空港ターミナルビルの拡張・機能強化 ◆

出雲縁結び空港



◆ 滑走路端安全区域整備 ◆



萩・石見空港

隠岐世界ジオパーク空港



はぎ いわみ
萩・石見空港 (滑走路等の舗装改良および航空灯火のLED化)

全体事業費	2,574百万円
R4 予算額	887百万円

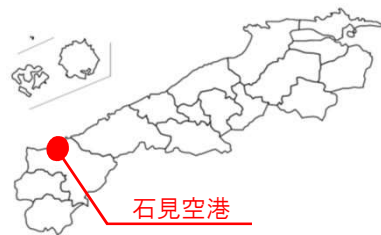
事業進捗率 (R3末時点) 18%

【事業概要】

- ・萩・石見空港は、島根県西部および山口県北東部の空の玄関口として、東京線の定期便が運航されています。
- ・滑走路および誘導路のアスファルト舗装が老朽化していることから、全面的な改良工事を実施します。
- 併せて、航空灯火も、既存の電球式からLED式へと改良します。
- ・今年度は引き続き、滑走路中央部分の舗装改良工事・航空灯火のLED化を実施します。

【事業箇所】

益田市内田町
うちだちょう



【R4 事業内容】

- ・滑走路舗装改良
- ・航空灯火LED化

【期待される整備効果】

- ・空港安全施設の整備により、航空機の安全かつ安定的な運航が確保されます。

令和3年7月～8月大雨災害からの復旧

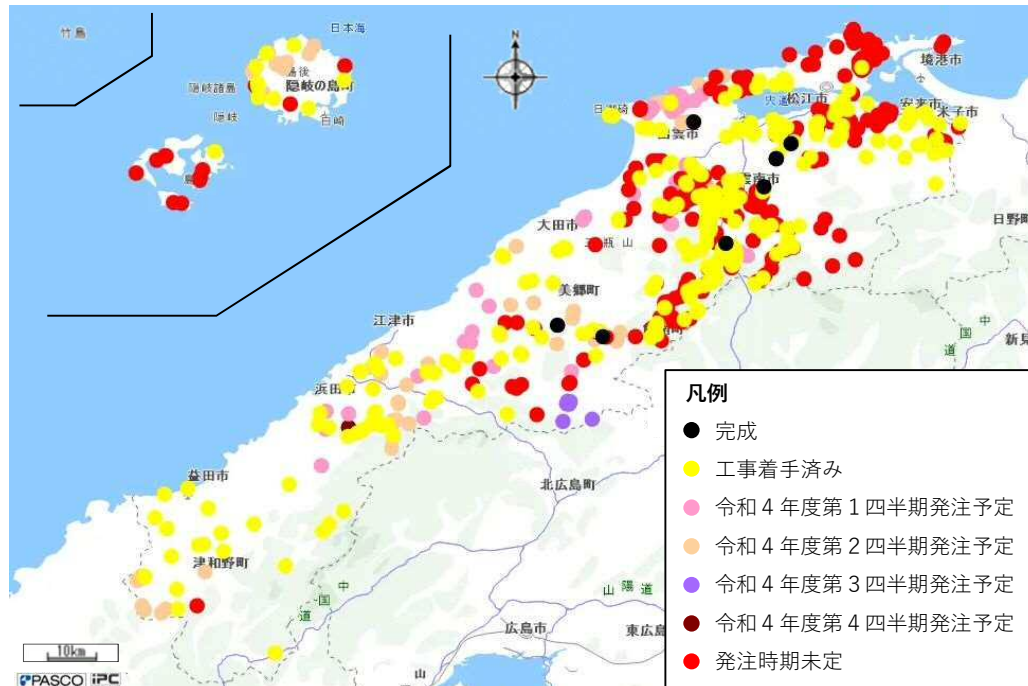
公共土木施設被災箇所 787箇所
 災害査定決定額 14,905百万円

【事業概要】

- ・ 令和3年7月の梅雨前線や8月の台風9号による大雨災害において、**県管理の公共土木施設のうち787箇所が被災**しましたが、一日も早く被災地域の方々が安心して暮らせるよう、**災害復旧工事の早期完成に向けて取り組みます。**
- ・ 昨年度に引き続き工事を進め、今年度末で全体の**7割の箇所での完成を目指します。**

災害復旧工事の進捗状況（令和4年4月1日時点）

箇所数	工事着手済（完成含む）		完成済		令和4年度完成予定	
	件数	率	件数	率	件数	率
787	330	42%	8	1%	552	70%

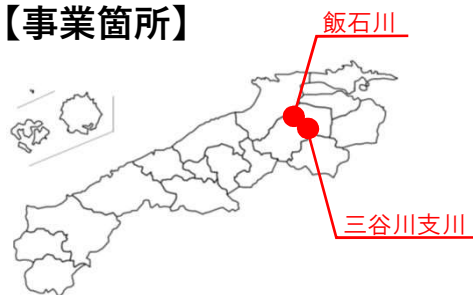


災害関連事業

【事業概要】

- ・ いいしがわ 飯石川や みたにがわ 三谷川支川では、再度災害防止の観点から、災害復旧に合わせて未被災箇所を含む一連区間の改良等を行う災害関連事業に取り組みます。

【事業箇所】



飯石川 河川等災害関連事業（雲南市三刀屋町）

施設の被害に加えて沿川の家屋浸水も発生した2箇所においては、被災した護岸の復旧にあわせて、河川断面を阻害し氾濫の原因となった橋梁や取水堰を改築するとともに、河川の拡幅等を行います。



【粟谷工区】



橋に流木が堆積した状況



被害状況(護岸欠壊)

【多久和工区】

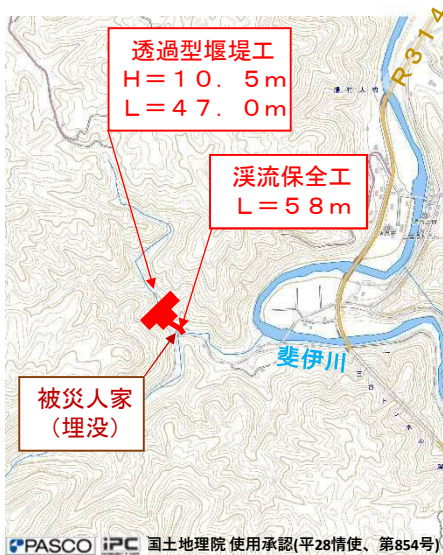


被害状況(護岸決壊)



出水状況(R3.7.12)

三谷川支川 災害関連緊急砂防事業（雲南市吉田町）



R3年7月12日の梅雨前線豪雨により、山腹が崩壊して土石流が発生し、人家の埋没や市道の通行止めなどの被害も生じたことから、更なる土砂災害に対して緊急的に対処するため、砂防堰堤や溪流保全工の整備を行います。



被災状況(土石流)

県立3公園の感染症対策（3密回避のための遊具整備等）

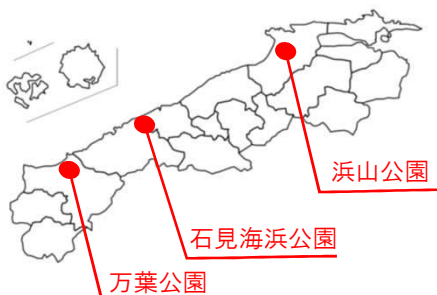
R4 新規

全体事業費 270百万円
R4 予算額 270百万円

【事業概要】

- ・新型コロナウイルス感染症対策として、公園利用者の密集回避や衛生対策に必要な施設整備を実施します。

【事業箇所】



ふわふわドームイメージ（石見海浜公園）



【R4 事業内容】

施設名	整備内容
石見海浜公園 （浜田市）	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児（0歳～3歳）や幼児（3歳～6歳）が遊べる遊具エリアを新設することにより、利用の分散化を図る（アクアスランドは児童を対象とした冒険的な大型複合遊具が多く、乳幼児や幼児が遊べるものが少ない現状） ・話題性の高い膜状遊具（ふわふわドーム）を新設することにより、利用の分散化、公園の魅力アップ、アクアスとの相乗効果を図る <p>[199,153千円]</p>
浜山公園 （出雲市）	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、使用禁止中の遊具を更新し、利用の分散化を図る ・体育設備（卓球台）を更新することにより、衛生対策を図る <p>[53,265千円]</p>
万葉公園 （益田市）	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児が遊べる遊具が少ないことから幼児用遊具を増設し、利用の分散化を図る <p>[17,765千円]</p>

乳幼児エリアの整備イメージ（石見海浜公園）



幼児エリアの整備イメージ（石見海浜公園）



【期待される整備効果】

- ・コロナ禍にあっても子どもが安心して楽しく遊べる場所が創出されます（子育て世代の支援）。
- ・公園の魅力アップを図ることにより、公園利用者の増加が期待されます。

はま やま
県立浜山公園 (野球場のナイター照明更新)

R 4 新規

全体事業費	400百万円
R 4 予算額	300百万円

【事業概要】

- ・ 野球場の老朽化したナイター照明をLEDへ更新します。

【事業箇所】

たいしやちようきたあらき
出雲市大社町北荒木地内



【R 4 ~ 5 事業内容】

- ・ 照明 (灯具・架台) 更新
N= 6 基

【期待される整備効果】

- ・ LEDに更新することで消費電力を抑えることが可能となります。

大田市駅前のみちづくり (〔都〕栄町高禪寺線の整備)

R 4 新規

全体事業費	1,410百万円
R 4 予算額	50百万円

【事業概要】

- ・都市計画道路栄町高禪寺線は、大田市の市街地環状ルートの一部※に位置付けられ、大田市中心拠点(大田市駅前周辺)※と市立病院を連絡し、広域的には中心拠点と観光交流拠点(石見銀山)を連携する路線です。
- ・大田市が行う土地区画整理事業と連携し、**栄町高禪寺線 1 工区 (バイパス) を整備**しています。
- ・今年度は、**測量・調査・設計を実施**します。

※立地適正化計画での位置付け

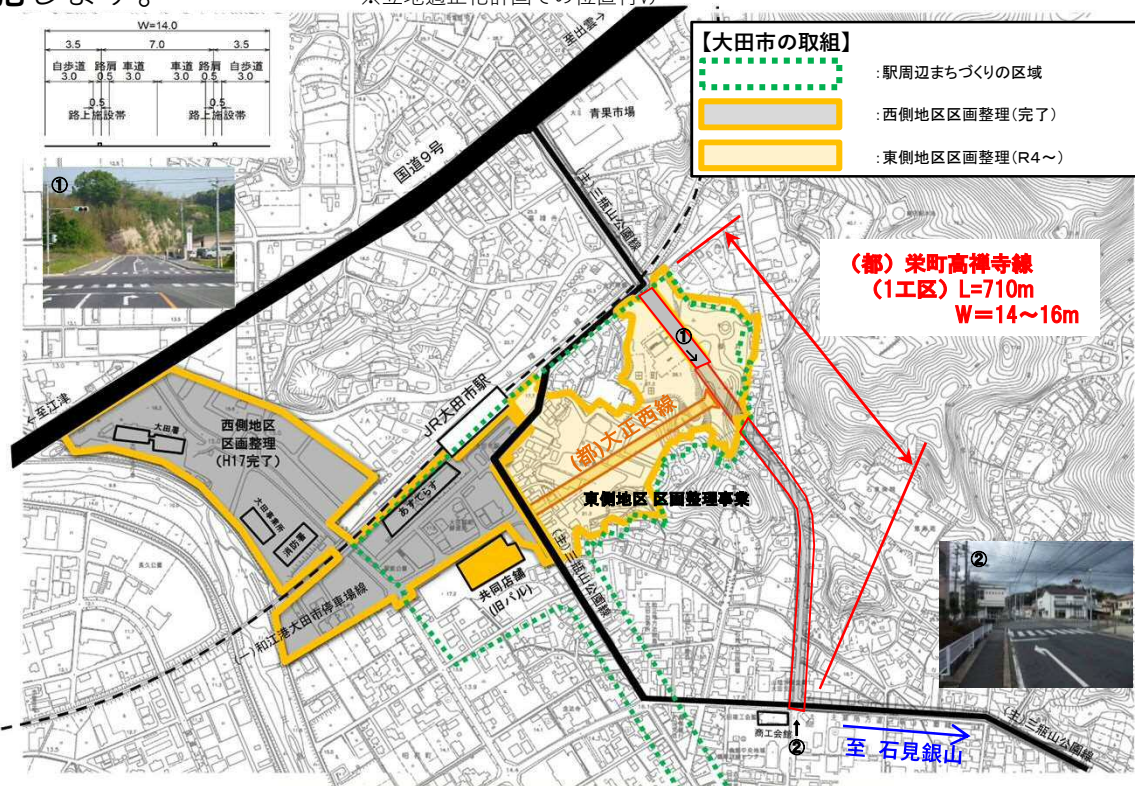
【事業箇所】

おおだちょう
大田市大田町地内

栄町高禪寺線

【R 4 事業内容】

- ・測量、調査、設計



【期待される整備効果】

- ・まちなかと市立病院へのアクセス利便性が向上します。
- ・まちなかと山陰道とのアクセス利便性が向上します(第3次救急医療機関(出雲市内)・石見銀山等)

はまだ 県営住宅 浜田中央団地整備事業

全体事業費 2,450百万円
R4 予算額 200百万円

事業進捗率 (R3末時点) 62%

【事業概要】

- ・現在の浜田漁民団地は、浜田市港町に位置し、昭和45・46年に建てられた県営住宅です。
- ・老朽化が著しく、現地での建替が困難なことから、中心市街地に**浜田中央団地**を整備しています。
- ・今年度は、**第2期工事として、共同住宅1棟（30戸）**を建設しており、**来年11月に完成予定**です。
- ・第1期工事は、昨年度8月に完成し、浜田漁民団地の一部入居者が移転しました。

【事業箇所】

たまち
浜田市田町地内



浜田中央団地



工事完成イメージ

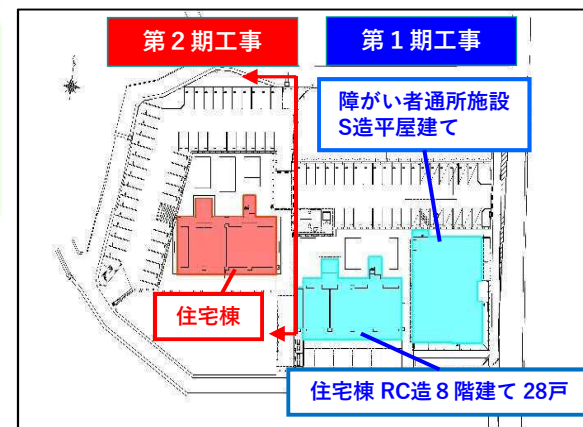


【R4 事業内容】

- ・建築工事一式
住宅棟 (RC造8階建て 30戸)
駐車場整備

【期待される整備効果】

- ・県営住宅における**居住水準の向上**および**障がい者福祉への寄与**が期待されます。



しまね長寿・子育て安心住宅リフォーム助成

R4 予算額
171百万円

【事業概要】

- ・しまね長寿・子育て安心住宅リフォーム助成事業は、既存住宅の性能向上を目的として実施しています。
- ・住宅内における新型コロナウイルス感染症対策を引き続き推進するため、昨年度、追加募集で実施した「**新型コロナウイルス感染防止等対応を行うこと**」を**助成条件**とし、子育て世帯やその親世帯等が安心・安全で暮らしやすいよう、住まいづくりを支援します。

	子育てに資する改修	バリアフリー改修
対象住宅	子育て世帯が居住 又は近居される住宅	60歳以上の方又は身体障がい者 が居住される住宅
対象工事	子育て環境向上の ための工事	バリアフリー改修
助成条件	リフォームに併せて 新型コロナウイルス感染防止等対応 を行うこと（当該工事費が対象工事費の1/4以上であること）	
助成額	上限25万円 （対象工事費の1/4以内の額）	
	次の場合、上限額を加算 （最大助成額：75万円） ① 子育て世帯とその親世帯が同居又は近居される場合【10万円加算】 ② 空き家バンク登録住宅を購入し、改修する場合【10万円加算】 ③ 一定の耐震改修を行う場合【30万円加算】	



【R3年度実績（助成件数）】

- 当初分
492件 { 子育てに資する改修 437件
 ・ バリアフリー改修 55件 }
- 新型コロナウイルス感染症対策追加分
724件 { 子育てに資する改修 643件
 ・ バリアフリー改修 81件 }

建設業における担い手の確保・育成

【事業概要】

- ・ 島根県では、建設業への就業者の増加・定着に向けて、現場従事者の長時間労働是正や処遇改善に資する週休2日工事の推進や、ICT技術の活用による現場の生産性向上の支援等に取り組んでいます。

週休2日工事の拡充

- ・ 平成30年10月より、島根県発注の土木工事において週休2日工事（受注者希望型）を開始
- ・ 令和3年度は、発注者指定型の4週8休工事を導入
- ・ 令和4年度より、原則として島根県発注の全ての土木工事を、発注者指定型の4週8休で取り組む

令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)
(H30年10月から実施中) 受注者希望型 (4週6休～8休)	【減額方式】			
	発注者指定型 (4週8休)			改正労働基準法 建設業適用 令和6年4月1日～
50%目標				
原則、全ての工事を発注者指定型				
【増額方式】				

現場の生産性向上の支援

- ・ ICT技術の活用等により、業務の効率化、長時間労働の是正、危険な箇所の作業の機械化等を進め、**建設現場の生産性の向上と就労環境の改善**を図ることを目的として、**設備投資等に係る経費の一部を補助**
- ・ **今年度はICT建設機械への支援を拡充**

	R3	R4の変更点
予算額	2,500万円	8,000万円
対象業種	建設業者 測量業者 建設コンサルタント業者	(変更なし)
補助率	1/3	(変更なし)
補助上限額	100万円	測量機器、ソフトウェア等 →100万円(変更なし) ICT建設機械 →500万円【新設】
補助実績 (枠)	R2 24件 R3 33件 (計 57件)	測量機器、ソフトウェア等 →30件 ICT建設機械 →10件【新設】



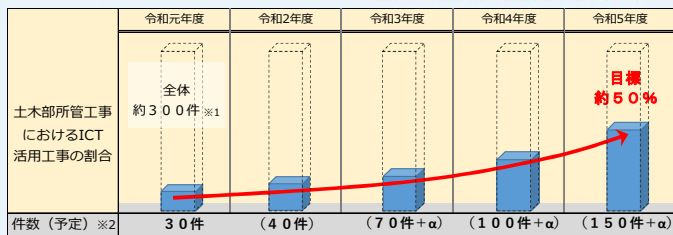
インフラ分野のDX（デジタル・トランスフォーメーション）

○ ICT活用工事の促進

目的

建設現場での情報通信技術の活用により、生産性を向上し、地域建設業の担い手不足を補う。

- ・島根県では、令和3年3月にロードマップを作成し、土木部所管の4工種（土工、舗装工、舗装修繕工、法面工）のうち一定規模以上の工事におけるICT活用工事の割合を、令和5年度までに約50%まで引き上げることを目指している。
- ・対象工種は今後も順次拡大予定。**R4年度は港湾工事に導入予定**



ロードマップ公表(R3.3月)

● ICT人材育成のための支援

- ・県市町村職員対象のi-con研修（R2~R3：計3回 約60名参加）
- ・施工技術者向けのICT研修等の開催（R1~R3：計6回 約90名参加）



実際のICT機器やソフトに触れる機会を増やしてICTへの理解度向上を図る

● 建設企業へのICT初期投資の支援

・ICT建機・機器・ソフトウェア導入にかかる補助

令和2年度に新設し、順次拡充。（採用R2:24件、R3:33件）

ICT等建設産業生産性向上事業		R4年度拡充
事業予算	2,500万円	8,000万円
対象	建設事業者 測量・建設コンサルタント事業者	変更なし
補助額	補助率1/3以内 上限100万円	上限500万円(建機の場合) 上限100万円(測量機器等)

OBIM/CIMの活用

BIM/CIM活用・・・事業の初期段階（調査設計）から3次元モデルを導入し、その後の施工、維持管理の活用につなげていくことで、設計～施工～管理まで一連の効率化・高度化を目指す取組。

- ・令和元年度にBIM/CIM活用業務の試行要領を策定、年数件程度の試行を行っている。
- ・今年度も引き続き継続しBIM/CIM活用に向けた検証を行っていく。

○オンラインによるリモート検査・監督（遠隔臨場システム）

目的

新型コロナウイルス感染症対策として、受発注者間の接触機会を最小限に抑えるとともに、監督・検査職員の現場移動時間の縮減、段階確認などの迅速化により業務効率の向上を図る。

従来の検査



現場立会および対面式の資料確認

リモート検査



モバイル端末等による遠隔臨場、
オンラインによる電子データ資料の確認

基本システム構成イメージ図



令和2年10月 試行開始

令和3年8月 全土木地方機関に機器配備完了

令和4年度～ 研修等を通じて更なる利用促進

○受発注者間の工事データ共有システム（ASP） Application Service Provider

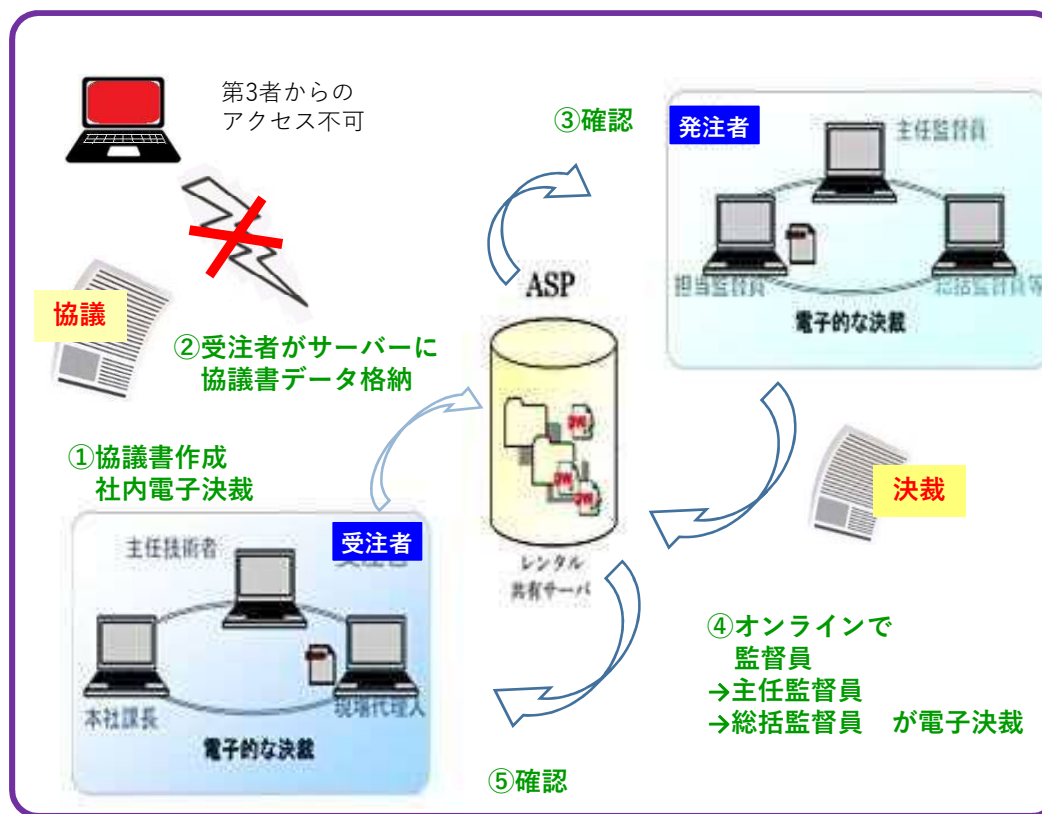
目的

公共工事を施工管理する上で必要な情報（図面や計算書など）を民間サーバーを介して、受発注者間で電子的に一元管理・共有し、相互利用を図る。

内容

インターネット上で工事帳票の作成・提出・決裁処理を行い、協議や移動時間の削減など、業務効率の向上を図る。

R元年6月 試行運用開始
 R元年度 実施件数：67件/年
 R2年度 試行運用継続
 実施件数：115件/年
 R3年4月 本格運用開始
 R3年度 実施件数：134件/年
 研修等を通じて更なる利用促進



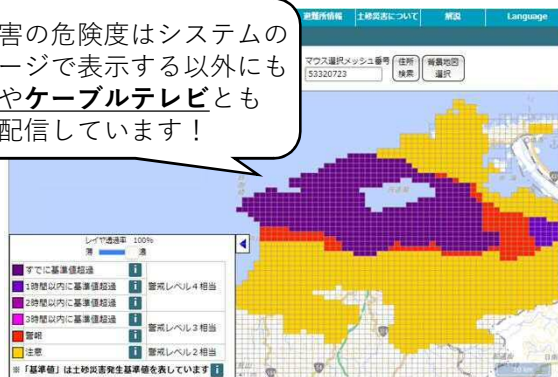
土砂災害予警報システム改修事業

全体事業費 800百万円
R4 予算額 140百万円

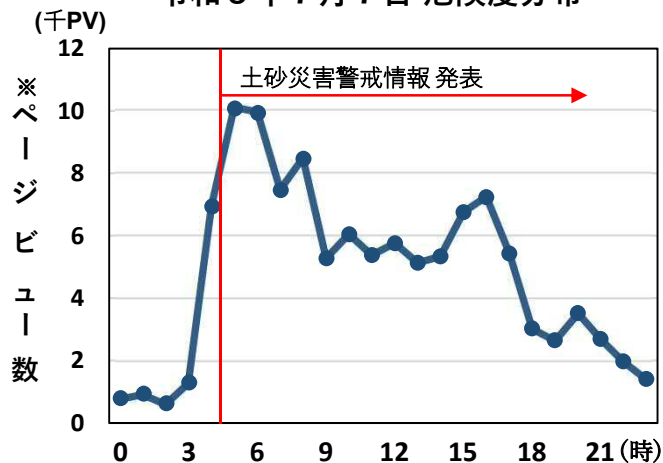
【事業概要】

- 土砂災害の危険度を予測し、地域住民の迅速な避難行動につながる土砂災害の情報をきめ細かく伝えるため、令和3年3月25日より、新しい土砂災害予警報システムを運用開始しています。
- 今年度は、老朽化した観測設備（中継局など）を更新し、令和5年3月の完成を目指します。

土砂災害の危険度はシステムの公開ページで表示する以外にもNHKやケーブルテレビとも連携し配信しています！



令和3年7月7日 危険度分布



令和3年7月7日アクセス状況

※サイト内のページが何回表示されたかを表す指標

システム改修の主な概要

【情報提供画面】

- 1kmメッシュで危険度の表示
- 避難所開設情報の表示
- 地域別危険度の表示
- 土砂災害(特別)警戒区域との重ね合せ

【スマートフォン対応】

- GPS機能で位置情報入手
- 地図の拡大縮小、移動が可能

【多言語対応】

- 7か国語に対応

下水道バイオマスの有効活用

【事業概要】

- ・ 島根県では、下水道に流れる汚水処理する過程で発生した可燃性ガスや汚泥を有効活用しています。

バイオガスの発電利用

- ・ 微生物が下水汚泥を分解する際に発生するメタンガスを、発電施設のエネルギー源として活用。
⇒ 作った電気は、電力会社へ販売、または処理場施設の電力として利用しています。
- ・ 令和3年度の発電量は約400万kWh
(一般家庭の約800世帯分の使用電力量に相当)

ガス貯蔵タンク
【西部浄化センター】



発電施設
【東部浄化センター】



汚泥の固形燃料化

- ・ 最終的に下水汚泥を脱水処理して土のような状態にし、セメントや肥料などの原料として活用。
⇒ 建設資材関連や農畜産関連の会社が有償で引き取り
 - ・ 令和3年度の原料化汚泥量は約1.4万トン
- ※ 資源再利用であるため、焼却処分した場合に比べて温室効果ガスの排出量の削減が期待されます。



防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策

参考

- 防災・減災、国土強靱化の観点から、平成30～令和2年度の「3か年緊急対策」を加速化・深化させるため、令和3～7年度の「**5か年加速化対策**」が令和2年12月11日に閣議決定され、2年目分の予算が、令和3年度補正予算に計上されました。
- 島根県では、江の川流域の治水事業や、道路落石対策など、必要な事業が多く残されていることから、**国土強靱化予算を最大限活用し、県民の安全・安心を確保するための対策を強力に推進**します。
(島根県土木部の令和3年度11月補正及び2月補正予算の総額：155億円)

◆ 防災・減災、国土強靱化のために必要な事業の例 ◆

流域治水対策



流域治水対策が進む中川
[中川：松江市黒田町]

道路の落石対策



道路への落石防護ネット設置
[西郷都万郡線：隠岐の島町]

老朽化対策



橋梁の補強、落橋防止対策
[市木井原線：邑智郡邑南町]

POINT!!

- **5か年加速化対策**では、新たに
 - ・ 流域治水対策
 - ・ 高速道路のミッシングリンク解消と4車線化
 - ・ 河川や道路、砂防などの老朽化対策等が追加されました。
- 事業規模が3か年緊急対策の**7兆円程度から15兆円程度に拡大**され、年度単位での事業規模も増加しました。
- 県の試算では、国土強靱化のために実施する公共土木事業予算は、今後とも少なくとも1兆円以上が必要です。
- このため、3か年の緊急対策の後も、5か年加速化対策予算を最大限活用し、防災・減災、国土強靱化対策を強力に進めていきます。

【別表】

令和4年度 新規着手（道路事業）

番号	市町村	路線種別	路線名	工区名	備考
1	松江市	(国)	431号	森山西	R4当初
2	雲南市	(主)	松江木次線	新庄	R4当初
3	雲南市	(一)	上久野大東線	清田2	R4当初
4	奥出雲町	(一)	木次横田線	上三所	R3補正
5	奥出雲町	(主)	横田多里線	蔵屋	R3補正
6	出雲市	(国)	184号	立久恵	R4当初
7	出雲市	(一)	三刀屋佐田線	須佐	R3補正
8	出雲市	(主)	湖陵掛合線	八幡原	R3補正
9	川本町	(主)	川本波多線	川本BP	R4当初
10	美郷町	(一)	別府川本線	京覧原～地頭所	R3補正
11	大田市	(主)	三瓶山公園線	池田2	R4当初
12	大田市	(国)	375号	川合	R4当初
13	大田市	(主)	大田佐田線	山口2	R3補正
14	江津市	(一)	日貫川本線	川越	R3補正
15	浜田市	(国)	186号	小国2	R4当初

※ (国)：一般国道、(主)：主要地方道(県道)、(一)：一般県道

※ 今後、予算や現場状況により変更となる可能性があります。

番号	市町村	路線種別	路線名	工区名	備考
16	浜田市	(主)	浜田八重可部線	今福	R3補正
17	益田市	(一)	美濃地石見横田停車場線	向横田	R3補正
18	益田市	(国)	488号	山根	R3補正
19	益田市	(主)	益田阿武線	上黒谷2	R3補正
20	隠岐の島町	(一)	中村津戸港線	都万	R3補正
21	海士町	(一)	海士島線	中里	R3補正

※ (国) : 一般国道、(主) : 主要地方道 (県道)、(一) : 一般県道

※ 今後、予算や現場状況により変更となる可能性があります。

【別表】

令和4年度 完了予定（道路事業）

番号	市町村	路線種別	路線名	工区名	備考
1	松江市	(主)	松江鹿島美保関線	片江2	
2	松江市	(主)	松江鹿島美保関線	惣津	
3	安来市	(一)	米子伯太線	吉佐	
4	雲南市	(一)	上久野大東線	塩田	
5	雲南市	(主)	出雲奥出雲線	前根波禅定	
6	奥出雲町	(国)	432号	久比須	
7	出雲市	(一)	多伎江南出雲線	神門	
8	出雲市	(主)	斐川一畑大社線	鷺浦	
9	出雲市	(主)	湖陵掛合線	三部	
10	出雲市	(国)	431号	布崎	
11	出雲市	(主)	出雲奥出雲線	野尻2	
12	美郷町	(主)	川本波多線	竹	
13	邑南町	(主)	浜田作木線	吉原	
14	大田市	(一)	久利静間線	八日市	
15	江津市	(主)	桜江金城線	市山	

※ (国)：一般国道、(主)：主要地方道(県道)、(一)：一般県道
 ※ 今後、予算や現場状況により変更となる可能性があります。

番号	市町村	路線種別	路線名	工区名	備考
16	浜田市	(主)	浜田八重可部線	岩畳	
17	浜田市	(国)	186号	上来原	
18	浜田市	(一)	三隅井野長浜線	田橋2	
19	益田市	(一)	野地鎌手停車場線	鎌手	
20	吉賀町	(主)	六日市錦線	有飯	
21	津和野町	(一)	須川谷日原線	相撲ヶ原	
22	隠岐の島町	(一)	池田中町線	池田	
23	隠岐の島町	(主)	西郷布施線	東郷	
24	西ノ島町	(一)	西ノ島海士線	倉の谷	
25	海士町	(一)	海士島線	菱浦	

※ (国) : 一般国道、(主) : 主要地方道(県道)、(一) : 一般県道

※ 今後、予算や現場状況により変更となる可能性があります。

【別表】

令和4年度 新規着手（河川事業）

番号	箇所・事業名	施工位置	備考
1	矢谷川 防災安全交付金（土地利用一体型水防災）事業	邑智郡川本町	R4当初

※ 今後、予算や現場状況により変更となる可能性があります。

【別表】

令和4年度 完了予定（河川事業）

番号	箇所・事業名	施工位置	備考
1	波積ダム 建設事業 【完成】	江津市波積町	
2	尻無川 安全な暮らしを守る県単河川緊急整備事業 【完成】	邑智郡美郷町別府	

※ 今後、予算や現場状況により変更となる可能性があります。

【別表】

令和4年度 新規着手（砂防事業）

番号	箇所・事業名	施工位置	備考
1	野萱 砂防事業	飯石郡飯南町野萱	R4当初
2	高山地区 急傾斜地崩壊対策事業	松江市美保関町千酌	R3補正
3	石原地区 急傾斜地崩壊対策事業	邑智郡美郷町石原	R3補正

※ 今後、予算や現場状況により変更となる可能性があります。

【別表】

令和4年度 完了予定（砂防事業）

番号	箇所・事業名	施工位置	備考
1	大庭川 砂防事業	邑智郡邑南町阿須那	
2	勝地川 砂防事業	邑智郡邑南町日和	
3	上寺田川 砂防事業	鹿足郡津和野町寺田	
4	雨の浜1地区 急傾斜地崩壊対策事業	松江市島根町野井	
5	才浦4地区 急傾斜地崩壊対策事業	松江市美保関町美保関	
6	目谷地区 急傾斜地崩壊対策事業	安来市広瀬町広瀬	
7	十日市地区 急傾斜地崩壊対策事業	雲南市掛合町掛合	
8	下茅場A地区 急傾斜地崩壊対策事業	邑智郡邑南町中野	
9	白砂A-2地区 急傾斜地崩壊対策事業	浜田市三隅町折居	
10	駅前地区 急傾斜地崩壊対策事業	江津市川平町南川上	
11	明見1地区 急傾斜地崩壊対策事業	益田市須子町	
12	栄2地区 急傾斜地崩壊対策事業	益田市須子町	
13	港大津地区 急傾斜地崩壊対策事業	隠岐郡隠岐の島町港町	
14	唐井地区 急傾斜地崩壊対策事業	隠岐郡隠岐の島町栄町	
15	今津C地区 急傾斜地崩壊対策事業	隠岐郡隠岐の島町今津	
16	東山地区 地すべり対策事業	大田市仁摩町仁万	

※ 今後、予算や現場状況により変更となる可能性があります。

<問い合わせ先>

項目	役職	氏名	問い合わせ先※	該当ページ
総括	土木総務課長	嶋川 智尉	5224	1-3, 36
建設業	建設産業対策室長	糸原 勝則	5320	30
建設業、DX	技術管理課長	森脇 和司	5092	30-33
道路	道路維持課長	深井 博史	5187	9, 10
道路	道路建設課長	小村 武彦	6456	4-8, 37-40
河川	河川課長	杉谷 博之	5195	11-13, 23, 41
ダム	河川開発室長	福田 慎	6207	14, 41
港湾	港湾空港課長	土屋 伸生	5228	18-20
空港	空港整備室長	大野 利博	6317	21, 22
砂防	砂防課長	郷原 薫	5205	15-17, 23, 24, 34, 42, 43
公園、街路	都市計画課長	土屋 孝一	5209	25-27
下水道	下水道推進課長	石丸 秀樹	5932	35
住宅	建築住宅課長	佐伯 和夫	5216	28, 29

※ 直通電話：0852-22-〇〇〇〇（上記の4桁番号）